

令和 3 年度 事業報告書

	ページ
令和 3 年度事業報告書	1
別表 1 令和 3 年度年間健診検査等実施数	9
別表 2 令和 3 年度調達機器等一覧	10

令和3年度事業報告書

I 概 観

本年度の事業遂行状況は、コロナ禍の影響を大きく受けた昨年度から脱却することを目指して事業運営を進めてまいりましたが、健診（検診）の“受診控え”、在宅勤務等の勤務形態の変更などの要因により、令和元年度並みの事業収入の回復までには至りませんでした。事業収入額は当初計画には及びませんでしたが、過去受診者に対する受診勧奨、団体や個人に対する追加項目の提案、特殊健康診断（特定化学物質障害予防規則の改正）に伴う健診等の拡大などに取り組むとともに経費節減に努め、最終的に黒字を確保いたしました。

協会は、この厳しい状況を乗り切るべく、以下の重点課題を掲げて取り組んできました。

1. 顧客との新たな関係の強化
2. 新たな健診・検査事業の構築
3. コスト削減・適正化の実践
4. 業務の効率化と自動化の推進

これらの施策を実現するために、IT戦略を中核とした第8次グリーン・プラン（3ヵ年の中期計画）を基盤として、業務遂行過程の抜本的な改革や全体システムの最適化、新規事業の構築を図り、事業の拡大と運営の安定化を目指しました。令和4年度に向けても、さらに取組みを加速し、成果に繋げられるよう努めます。

また、「脱炭素社会」に向けた取組みのひとつとして、今年度の新造した検診車に蓄電池システムを搭載いたしました。今後、「持続可能な社会」の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいきます。

さらに、ミス発生防止対策として新たに内部監査システムを作り、定期的に監査を行う取組みを開始いたしました。潜在的风险を評価しミスを未然に防ぐ取組みは次年度以降も継続していきます。

なお、新型コロナウイルスワクチン接種事業については、横浜市民に対する接種、中小企業を対象とした金沢区鳥浜地区での職域接種、社会機能維持者に対する早期の追加接種などを行うことで、社会的要請に応えるとともに事業収入の確保に努めました。

Ⅱ 健診・検査及び予防医療事業

各分野において事業収入の回復・拡大を目指し、渉外活動を展開してきましたが、コロナ禍前の状況からは回復には至っていないのが現状です。新たな事業として新型コロナワクチン接種事業を推進することで事業収入の確保や地域貢献にもつながりました。

1 地域保健分野

がん検診については、感染症対策のため受診申込者の定員を絞る状況、受診者側のいわゆる“受診控え”が続いておりますが、広報誌や Web で働きかけるなど受診率向上に取り組みました。次年度のがん検診日程における市町村の受診率向上対策（同日の5がん検診の実施など）に協力いたしました。

昨年10月に国のがん検診の指針が一部改正され、新たに「受診を特に推奨する者」が定められるなどしました。

2 産業保健分野

労働安全衛生法の改正にともなう特殊健康診断、血液検査などの渉外を推進し事業収入の確保につなげました。既存団体や受診者個人に対する項目追加の渉外を展開することで、事業収入の確保につなげました。

新規渉外も展開しましたが、十分な成果には至りませんでした。

3 学校保健分野

学校保健では、行政、医師会、養護教諭部会、大学病院などの関係機関・団体で構成される各種の検診システムに参画し運営の充実に協力しました。

市町村教育委員会から委託を受けた腎臓病・糖尿病検診、心臓病検診については、感染防止に努め、当初の予定どおり1学期に事業を完了いたしました。

4 母子保健分野

母子保健では、新生児を対象としたマス・スクリーニング検査の安定した事業運営を図りました。

神奈川県医師会の指導のもとに、重症複合免疫不全症（SCID）及び脊髄性筋萎縮症（SMA）を対象とした有償の拡大スクリーニング検査を令和4年度より開始するための準備を進めました。

5 環境保健分野

作業環境調査は労働安全衛生法の改正による測定項目の追加等に対応するとともに、令和4年度から特殊健康診断と連動した新規サービスの提供を目指して事業の拡大に取り組んでいます。ISO9001の改善活動を通して高品質で顧客満足度の高いサービスを提供し、マンション等の飲料水の安全管理に努めました。

6 施設健診

受診控えや在宅勤務などの影響により、一般健康診断や精密総合健診などは、コロナ禍前の状況からは回復には至っていないのが現状です。増加傾向にある大腸がんの発症予防を目的に、便潜血検査後の精密検査として「大腸内視鏡検査」を5月より再開しました。早期がんを含んだ大腸がんを発見し、検査の有効性を確認いたしました。また、特定保健指導では、健診当日の初回面接実施体制の整備により、対象になられた方の生活習慣の改善効果と利便性の向上に努めました。

Ⅲ 健康創造活動

新型コロナウイルス感染症のまん延が続き、非接触の健康創造活動の需要が高まっています。オンライン支援の拡充を目指し、計画・実施いたしました。

1 広報活動

広報、事務局活動を通して、県民の健康増進に努めました。刊行物のWEB化、動画配信等を活用し、正確で有用な情報を提供しました。

「広報活動推進本部」を中心に、県民の健康増進と福祉の向上を目指し、高い信頼を得られる広報活動を展開しました。

2 健康支援活動

コロナ対策としてオンラインセミナーのシステムを準備し、かながわ健康支援セミナーをはじめ各種セミナーをオンラインで開催しました。

健康経営支援拠点「LINKAI 横浜金沢ウエルネスセンター」を中核として、中小企業等における健康経営の普及促進活動を展開しました。

3 保健相談事業

感染症の影響により、集合型・対面式のセミナーの需要は減り、一部は非接触のオンライン開催へ変更し実施しました。個別支援は従来どおり需要があり、感染症対策を講じて実施しました。また、特定保健指導・産業保健分野において、オンライン面談の新たな依頼がありました。今後、オンラインによる保健相談事業は拡大する予定です。

4 メンタルヘルス事業

ストレスチェックは、集団分析と職場環境改善の提案による、効果的な支援活動を目指しました。また、結果を用いた事後指導を行いました。

5 禁煙・受動喫煙防止活動

「禁煙・受動喫煙防止活動を推進する神奈川会議」の総会・講演会や理事会をオンラインで開催しました。かながわ健康プラン21や健康横浜21の推進会議に参画するとともに、横浜市内にある県立高校の喫煙防止教育やかながわ健康財団と連携した企業等からの依頼による「かながわ卒煙塾」への講師派遣を行うなど幅広い分野において禁煙支援、受動喫煙防止活動に取り組みました。

6 ピンクリボン活動

コロナ禍で乳がん検診の受診控えといった状況の中、検診の必要性、安全性を伝えるメッセージ動画を作成、ホームページで紹介しています。例年実施のイベントは感染症蔓延のため今年度も中止しましたが、県内28ヶ所に拡大したピンクリボンライトアップを通じ、検診受診の啓発メッセージを送りました。

IV 事業運営

法令を遵守し、公益法人としての社会的責任を自覚し、公益目的事業を適正に遂行していくことに取り組んできました。効率的な事業遂行により、安定した事業運営を維持することに努めました。

1 事業運営の安定化

第8次グリーンプラン（3年計画）を策定し、計画と実行、評価を確実に行う仕組みを作り、事業の効率化による健全な事業運営を目指しました。年度末には、次年度からの更に確実な実施に向け、体制の見直しをしました。また、効率化の手段としてのITの活用については、実施の優先順位をつけ、効果評価を行いながら、運用を進めました。人材育成や適正配置による組織の活性化を目指し、採用・評価・教育等の人事システムの再構築に着手しました。

2 健診実施運営体制の再整備

お客様、職員に対する健診現場における新型コロナウイルス感染予防対策は、次年度以降も継続する必要があります。また、社会的に定着してきたリモートワーク等の新しい働き方に対応したWithコロナ時代の健診実施体制の構築は急務であり、後回しにされがちだった健康診断の重要性をお客様に再認識していただくこととあわせて、受診者数の回復に努めてきました。次年度もさらに加速させていきます。

3 情報システムの充実・拡大

健康診断業務を担う基幹システムは滞りなくコンバージョン作業を完了いたしました。従来の機能を維持しながらも、今後のデジタル時代への迅速な対応と柔軟性や拡張性が向上した情報システム基盤を構築することができました。今後のITを活用した様々な取り組みと新規事業の創造や効率化に繋がる情報システムの充実・拡大に努めます。

4 その他

協会事業を揺るがす重大事故の発生を経験したことを教訓に、常に、業務上のミス発生の潜在リスクを意識して、改善のための行動に繋げるシステム構築を進めてきました。さらに職員全員の意識改革につなげ、ヒヤリハットのより一層の活用により、重大事故発生ゼロを目指して、今後も努力してまいります。

表彰者

厚生労働大臣功労賞

専門委員

芦田 敏文

(公財) 予防医学事業中央会

国井記念賞 理事長

根本 克幸

奨励賞 業務部二課担当課長

若井 隆典

運営部事務課主任

松永 麻美

(公社) 全国労働衛生団体連合会

功績賞 看護部長

黒須 佳代子

奨励賞 看護部主任

蜂巢 二美

情報処理部四課主任

古林 美保

V 調査・研究の推進

日常業務の中の課題をとりあげ、健診・検査などに関する調査・研究を 23 のテーマについて実施しました。

成果も含め、学会・研究会などで 6 題の発表を行いました。

VI 評議員会・理事会の開催

1 評議員会

臨時評議員会（令和 3 年 4 月 12 日）

令和 2 年度事業遂行見込・収支決算見込、令和 3 年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込、第 8 次グリーン・プランの報告
(定款第 20 条報告の省略)

定時評議員会（令和３年６月１８日）	令和２年度事業報告・収支決算の承認、評議員候補者の推薦、理事の選任、顧問の委嘱の報告、評議員選定委員会の開催予定と結果報告、公益財団法人ＪＫＡ補助金交付決定受諾と補助事業の実施の報告、新型コロナウイルスワクチン接種事業の報告
臨時評議員会（令和３年７月２８日）	評議員選定委員会の選任結果の報告（定款第２０条報告の省略）
臨時評議員会（令和３年１２月１３日）	令和３年度事業遂行状況・予算執行状況の報告、顧問の委嘱の報告、ミス発生防止を目的とした内部監査システムの運用状況の報告（定款第２０条決議及び報告の省略）
臨時評議員会（令和４年１月２０日）	理事の選任（定款第２０条報告の省略）

２ 理事会

第１回理事会（令和３年５月２６日）	令和２年度事業報告・収支決算の確定、評議員候補者の推薦、顧問の推薦、公益財団法人ＪＫＡ補助金交付決定受諾と補助事業の実施の承認、定時評議員会の招集及び提出議案の決定、評議員選定委員会の開催予定と結果報告の報告
臨時理事会（令和３年６月１０日）	定時評議員会の目的事項の追加の決定（定款第３５条決議の省略）
臨時理事会（令和３年９月２８日）	顧問の推薦（定款第３５条決議の省略）

第2回理事会(令和3年11月30日)	令和3年度事業遂行状況・予算執行状況の承認、臨時評議員会への報告事項の承認、顧問の委嘱の報告、ミス発生防止を目的とした内部監査システムの運用状況の報告
臨時理事会 (令和3年12月20日)	臨時評議員会の目的事項の決定 (定款第35条決議の省略)
第3回理事会(令和4年3月24日)	令和3年度事業遂行見込・予算執行見込の確定、令和4年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込の承認、臨時評議員会への報告事項の承認

VII 役員等の異動

1 顧問

令和3年11月就任 山中 竹春 横浜市長（前任者 林 文子氏）

2 評議員

令和3年7月就任	丹野 睦	川崎市健康福祉局保健所健康増進課長
	長谷川 淳	横須賀市健康部保健所健康づくり課健康対策課担当課長
令和3年7月辞任	梅澤 徳之	横須賀市健康部保健所健康づくり課健康対策課担当課長
	久々津裕敏	川崎市健康福祉局保健所健康増進課長

3 理事

令和3年6月就任	仲村 準	株式会社ブリヂストン 横浜健康管理センター所長
令和3年6月辞任	相澤 好治	学校法人北里研究所北里大学 名誉教授
令和3年9月ご逝去	小野 良樹	公益財団法人東京都予防医学協会 理事長

令和3年10月ご逝去	藤木 通弘	学校法人産業医科大学 産業生態科学研究所人間工学研究室 教授
令和4年2月就任	江口 尚	学校法人産業医科大学教授 産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室
	久布白兼行	公益財団法人東京都予防医学協会 理事長

別表1

令和3年度 年間健診検査等実施数

(単位：件)

健診検査等項目		当初目標数	実施数	増 減	(%)
地域・産業保健	1 胃 検 診 X 線 撮 影	23,300	21,447	-1,853	92.0%
	2 胃 検 診 内 視 鏡 検 査	6,700	6,693	-7	99.9%
	3 大 腸 が ん 検 診	50,800	50,869	69	100.1%
	4 子 宮 が ん 検 診	29,200	28,852	-348	98.8%
	5 乳がんマンモグラフィ検診	22,900	22,543	-357	98.4%
	6 乳 が ん エ コ ー 検 診	7,900	7,357	-543	93.1%
	7 子 宮 ・ 乳 が ん 検 診	4,100	3,995	-105	97.4%
	8 肺 が ん 検 診	37,400	36,420	-980	97.4%
	9 が ん を な く す 会	120	115	-5	95.8%
	10 一 般 健 康 診 断	212,300	207,671	-4,629	97.8%
	11 総 合 健 診	56,300	54,032	-2,268	96.0%
	12 特 殊 健 康 診 断	78,600	85,264	6,664	108.5%
	13 婦 人 健 診	0	0	0	-
	14 精 密 総 合 健 診	9,400	8,310	-1,090	88.4%
	15 健 康 づ く り 事 業	100	122	22	122.0%
	16 歯 科 健 康 診 査	4,700	2,875	-1,825	61.2%
	17 そ の 他 の 健 診 検 査	32,100	29,785	-2,315	92.8%
	18 保 健 相 談	600	668	68	111.3%
	19 作 業 環 境 調 査	2,000	2,095	95	104.8%
学校保健	20 心 臓 病 検 診	104,000	104,918	918	100.9%
	21 腎 臓 病 検 診	636,000	636,774	774	100.1%
	22 糖 尿 病 検 診	636,000	636,774	774	100.1%
	23 貧 血 検 査	1,200	978	-222	81.5%
	24 そ の 他 の 検 査	400	389	-11	97.3%
母子保健	25 先 天 性 代 謝 異 常 等 検 査	56,200	57,054	854	101.5%
環境保健	26 簡 易 専 用 水 道 検 査	1,700	1,640	-60	96.5%
その他	27 依 頼 検 査	3,700	3,913	213	105.8%
	28 健 康 教 育	230	280	50	121.7%

別表 2

令和3年度 調達機器等一覧

(単位：円)

区分	品 名	数 量	金 額
建物	集団検診センター新館3階改装	一式	469,805
	小 計		469,805
建物 付 属 設 備	集団検診センター新館エレベーター改装	一式	10,935,652
	その他	7	1,851,853
	小 計		12,787,505
構 築 物	集団検診センター本館入口センサー照明設置	一式	318,000
	その他	2	491,000
	小 計		809,000
車 両 運 搬 具	胃部検診車	1	61,450,000
	胃部検診車 X線管交換	1	2,000,000
	その他	8	5,271,305
	小 計		68,721,305
器 具 備 品	作業環境分析サーバー更新	1	6,400,000
	勤怠管理システムサーバー更新	1	5,366,618
	その他	27	6,055,624
	小 計		17,822,242
検 診 器 具	中央診療所6階マンモグラフィ装置	1	23,600,000
	その他	9	2,943,929
	小 計		26,543,929
検 査 器 具	多機能心電計	4	8,200,000
	拡大スクリーニング検査装置	1	7,500,000
	原子吸光光度計GA炉交換等	1	1,721,000
	その他	20	7,331,837
	小 計		24,752,837
ソ フ ト ウ ェ ア	基幹システムの更新	一式	400,600,000
	環境検査システムの更新	一式	2,475,000
	基幹システムの改修等	一式	2,440,000
	乳がん検診レポートシステムの改修等	一式	1,900,000
	その他	6	4,259,754
	小 計		411,674,754
合 計			563,581,377